令和3年度かづの商工会 戦略・施策・事業評価結果 [令和2年度分] の概要 令和3年9月30日 か づ の 商 エ 会

1 評価の実施

▽評価方法

当会アクションプログラムの管理については、所管する総務委員会(委員長:小板橋広吉理事)で、5つの戦略、10の施策、26の事業に対し、実施内容、結果、事務局評価等に関する意見、事業の是非、評価の可否、それらにかかる修正点、今後の方針について審議を行いました。

評価においては、「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から評価を得ました。

2 評価結果の概要

▽評価結果

・戦略評価(5戦略)

全ての戦略で「B評価」であり、「概ね順調」に進捗しています。特に「戦略2プロ集団の商工会」では、職員の資質向上と意識改革に取り組んだ結果、会員から職員への評価の声が高くなってきております。一方、職員単独での支援が多く、チーム支援へ移行するための体制づくりが課題となっています。

A (順調): O戦略 B (概ね順調): 5戦略 C (一部未達成): O戦略

施策評価(10施策)

全ての施策で「B評価」であり、「概ね順調」に推移しています。うち「施策1事業承継の推進」では、指標に対する実績値は「A評価」でしたが、事業者の業況や事情に沿った承継を推進する、という定性目標を熟す結果に至らなかったとの判断から「B評価」としました。

A (順調): O施策 B (概ね順調): 1 O施策 C (一部未達成): O施策

事業評価(26事業)

「A評価」とした事業が5事業で、「B評価」とした事業が21事業と昨年度を上回る結果となり、「概ね順調」に推移しています。特に「事業6プレスリリース等パブリシティの活用」では、新型コロナウイルス感染症にかかる様々な施策・給付金等の情報を中心に、情報発信の取組を例年よりも増やした結果、事業者からのレスポンスが高まり支援件数の増加につながりました。

A (順調): 5 事業 B (概ね順調): 2 1 事業 C (改善が必要): 0 事業

▽評価結果の活用

第1期アクションプログラム最終年度の集大成として取り組むとともに、現在作成中の第2期アクションプログラムの策定に活用します。